

カリキュラム編成表(授業科目等の概要)

令和4年度 文化・教養専門課程 (日本語学科1年半課程)													
専門・一般	年次	学期	科目区分	分類			授業科目名	授業科目概要	授業時数	単位数	授業方法		
				必修	選択必修	自由選択					講義	演習	実験・実習・実技
専門	日本語の運用基礎能力を習得する	1	後期	専門	○		総合日本語ⅠA	読む、聞く、書く、話すの4技能をバランスよく練習し、初級の基礎力構築を図る。特に文法の定着を図る。	300	20	○		
	日本語の総合的な運用能力を習得する	2	前期	専門	○		総合日本語ⅡA	読む、聞く、書く、話すの4技能をバランスよく練習し、中級の基礎力構築を図る。	120	8	○		
		2	後期	専門	○		総合日本語ⅡB	読む、聞く、書く、話すの4技能をバランスよく練習し、中級の基礎力構築を図る。	120	8	○		
		2	前期	専門	○		聴解ⅡA	中級聴解能力を習得させ、日本語能力試験、日本留学試験聴解試験での高得点獲得を目指す。	60	4	○		
		2	後期	専門	○		聴解ⅡB	中級聴解能力を習得させ、日本語能力試験、日本留学試験聴解試験での高得点獲得を目指す。	60	4	○		
		2	前期	専門	○		読解ⅡA	中級読解能力を習得させ、日本語能力試験、日本留学試験読解試験での高得点獲得を目指す。	60	4	○		
		2	後期	専門	○		読解ⅡB	中級読解能力を習得させ、日本語能力試験、日本留学試験読解試験での高得点獲得を目指す。	60	4	○		
		2	前期	専門		○	作文ⅡA	中級記述能力を習得させ、日本留学試験小論文試験、大学小論文試験での高得点獲得を目指す。	30	2	○		
		2	後期	専門		○	作文ⅡB	中級記述能力を習得させ、日本留学試験小論文試験、大学小論文試験での高得点獲得を目指す。	30	2	○		
		2	前期	専門		○	会話ⅡA	中級発話能力を習得させ、日常生活は勿論、大学・専門学校入試における面接試験で評価される会話を身に付ける	30	2	○		
		2	後期	専門		○	会話ⅡB	中級発話能力を習得させ、日常生活は勿論、大学・専門学校入試における面接試験で評価される会話を身に付ける	30	2	○		
	日本語学習サポート	1	後期	専門		○	初級作文ⅠA	総合日本語ⅠAと連動し、身近な話題について書く練習をして、日本語基礎能力を向上させる	30	2	○		
		1	後期	専門		○	漢字トレーニングⅠA	基礎漢字1000字をマスターする。	30	2	○		
		2	前期	専門		○	能力試験対策ⅡA	能力試験対策に特化した授業	30	2	○		
		2	後期	専門		○	能力試験対策ⅡB	能力試験対策に特化した授業	30	2	○		
		2	前期	専門		○	漢字トレーニングⅡA	中級漢字1500字をマスターする。	30	2	○		
	基礎教養科目の基礎力・応用力を養成する	1	後期	専門		○	日本事情ⅠA	日本社会を生きる上での基礎的教養を身につけると同時に、総合科目の基礎力をつける。	30	2	○		
	生活に適應できる日本語能力を養成する	1	後期	専門		○	生活日本語ⅠA	日本での生活に必要な最低限の日本語を身につける	60	4	○		
	進学するための情報収集と未来設計を日本語を使って行う	2	前期	専門		○	実践日本語ⅡA	進学に必要な文書の読解と文書作成のスキルを習得する。	60	4	○		
		2	後期	専門		○	実践日本語ⅡB	進学に必要な文書の読解と文書作成のスキルを習得する。	60	4	○		
合計							20 科目	1260 単位時間	(84	単位)		

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
卒業要件：1200時間履修 必修科目を取得していること	1学年の学期区分	2 期
	1学期の授業期間	15 週

科目名	総合日本語 I A							学期	後 期	
担当教員	谷野美代子・鍛治田芳衣	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	必修	単位数	20	
学習目的	初級レベルの日本語能力を身につける									
授業内容	日本語初級の会話、文法を学ぶ									
学習目標	初級の文法、表現を使って会話ができるようになる									
使用テキスト	みんなの日本語初級 I・II、文型練習帳、初級で読めるトピック 25、聴解タスク									
週数	授業計画					事前・事後の学習				
1	ひらがな、カタカナ、生活会話、みんなの日本語初級 I 第1課～4課	【事前】	単語							
		【事後】	ドリル							
2	みんなの日本語初級 I 第5課～7課	【事前】	単語							
		【事後】	ドリル							
3	みんなの日本語初級 I 第8課～10課	【事前】	単語							
		【事後】	ドリル							
4	みんなの日本語初級 I 第11課～13課	【事前】	単語							
		【事後】	ドリル							
5	みんなの日本語初級 I 第14課～15課	【事前】	単語							
		【事後】	ドリル							
6	みんなの日本語初級 I 第16課～17課	【事前】	単語							
		【事後】	ドリル							
7	みんなの日本語初級 I 第18課～20課	【事前】	単語							
		【事後】	ドリル							
8	みんなの日本語初級 I 第21課～22課	【事前】	単語							
		【事後】	ドリル							
9	みんなの日本語初級 I 第23課～24課	【事前】	単語							
		【事後】	ドリル							
10	みんなの日本語初級 I 第25課、みんなの日本語初級 II 第26課	【事前】	単語							
		【事後】	ドリル							
11	みんなの日本語初級 II 第27課～28課	【事前】	単語							
		【事後】	ドリル							
12	みんなの日本語初級 II 第29課～30課	【事前】	単語							
		【事後】	ドリル							
13	みんなの日本語初級 II 第31課～32課	【事前】	単語							
		【事後】	ドリル							
14	みんなの日本語初級 II 第33課～34課	【事前】	単語							
		【事後】	ドリル							
15	みんなの日本語初級 II 第35課～36課	【事前】	単語							
		【事後】	ドリル							
	評価項目/割合	評価内容								
評価基準	1. 課題 30 %	提出状況、完成度、丁寧さ								
	2. 授業姿勢 30 %	出席率、授業中の態度（参加度、積極性）、忘れ物の有無								
	3. テストその 40 %	定期テストの結果								
課題・テスト（その他検定など）はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。										
目標検定・課外授業実施予定・その他	日本語能力試験									

科目名	総合日本語ⅡA							学期	前	期	期
担当教員	谷野美代子	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	必修	単位数	8		
学習目的	初中級の「読む・書く」「話す・聞く」の総合的な言語能力を身につける										
授業内容	初中級文法、日本の文化や習慣を理解するために必要な表現を学ぶ										
学習目標	初中級文法、初中級表現を理解する										
使用テキスト	トライN4 新完全マスターN4 読解										
週数	授業計画						事前・事後の学習				
1	トライ 1章 2章 (1)	【事前】	1章、2章 (1) 単語練習				【事後】	1章、2章 (1) 練習問題			
		【事後】	1章、2章 (1) 練習問題				【事前】	文型復習 2章 (2) 単語練習			
2	トライ 2章 (2) まとめの問題	【事後】	2章 (2) 練習問題				【事前】	3章 (1)、3章 (2) 単語練習			
		【事前】	3章 (1)、3章 (2) 単語練習				【事後】	3章 (1)、3章 (2) 練習問題			
3	トライ 3章 (1) 3章 (2)	【事後】	3章 (1)、3章 (2) 練習問題				【事前】	文型復習 4章 (1) 単語練習			
		【事前】	文型復習 4章 (1) 単語練習				【事後】	4章 (1) 練習問題			
4	トライ まとめの問題 4章 (1)	【事後】	4章 (1) 練習問題				【事前】	文型復習 4章 (2) 単語練習			
		【事前】	文型復習 4章 (2) 単語練習				【事後】	4章 (2) 練習問題			
5	トライ 4章 (2) まとめの問題	【事後】	4章 (2) 練習問題				【事前】	5章 (1)、5章 (2) 単語練習			
		【事前】	5章 (1)、5章 (2) 単語練習				【事後】	5章 (1)、5章 (2) 練習問題			
6	トライ 5章 (1) 5章 (2)	【事後】	5章 (1)、5章 (2) 練習問題				【事前】	文型復習 6章 (1) 単語練習			
		【事前】	文型復習 6章 (1) 単語練習				【事後】	6章 (1) 練習問題			
7	トライ まとめの問題 6章 (1)	【事後】	6章 (1) 練習問題				【事前】	文型復習 6章 (2) 単語練習			
		【事前】	文型復習 6章 (2) 単語練習				【事後】	6章 (2) 練習問題			
8	トライ 6章 (2) まとめの問題	【事後】	6章 (2) 練習問題				【事前】	7章 (1)、7章 (2) 単語練習			
		【事前】	7章 (1)、7章 (2) 単語練習				【事後】	7章 (1)、7章 (2) 練習問題			
9	トライ 7章 (1) 7章 (2)	【事後】	7章 (1)、7章 (2) 練習問題				【事前】	文型復習 8章 (1) 単語練習			
		【事前】	文型復習 8章 (1) 単語練習				【事後】	8章 (1) 練習問題			
10	トライ まとめの問題 8章 (1)	【事後】	8章 (1) 練習問題				【事前】	文型復習 8章 (2) 単語練習			
		【事前】	文型復習 8章 (2) 単語練習				【事後】	8章 (2) 練習問題			
11	トライ 8章 (2) まとめの問題	【事後】	8章 (2) 練習問題				【事前】	9章 (1)、9章 (2) 単語練習			
		【事前】	9章 (1)、9章 (2) 単語練習				【事後】	9章 (1)、9章 (2) 練習問題			
12	トライ 9章 (1) 9章 (2)	【事後】	9章 (1)、9章 (2) 練習問題				【事前】	文型復習 10章 (1) 単語練習			
		【事前】	文型復習 10章 (1) 単語練習				【事後】	10章 (1) 練習問題			
13	トライ まとめの問題 10章 (1)	【事後】	10章 (1) 練習問題				【事前】	文型復習 10章 (2) 単語練習			
		【事前】	文型復習 10章 (2) 単語練習				【事後】	10章 (2) 練習問題			
14	トライ 10章 (2) まとめの問題	【事後】	10章 (2) 練習問題				【事前】	文型復習 11章 単語練習			
		【事前】	文型復習 11章 単語練習				【事後】	11章 練習問題 テスト見直し			
評価基準	評価項目/割合		評価内容								
	1. 課題	30%	提出率 丁寧さ								
	2. 授業姿勢	30%	出席率、積極性								
	3. テストその他	40%	確認テスト、復習テスト								
課題・テスト（その他検定など）はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。											
目標検定・課外授業実施予定・その他	日本語能力試験										

科目名	総合日本語ⅡB							学期	前 期	
担当教員	谷野美代子	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	必修	単位数	8	
学習目的	中級の「読む・書く」「話す・聞く」の総合的な言語能力を身につける									
授業内容	中級文法、日本の文化や習慣を理解するために必要な表現を学ぶ									
学習目標	中級文法、中級表現を理解し、使い分けができる									
使用テキスト	トライN3 新完全マスターN3 読解									
週数	授業計画					事前・事後の学習				
1	トライ 1章 2章 (1)	【事前】	1章、2章 (1) 単語練習			【事後】	1章、2章 (1) 練習問題			
		【事後】	1章、2章 (1) 練習問題			【事前】	文型復習 2章 (2) 単語練習			
2	トライ 2章 (2) まとめの問題	【事後】	2章 (2) 練習問題			【事前】	3章 (1)、3章 (2) 単語練習			
		【事前】	3章 (1)、3章 (2) 単語練習			【事後】	3章 (1)、3章 (2) 練習問題			
3	トライ 3章 (1) 3章 (2)	【事後】	3章 (1)、3章 (2) 練習問題			【事前】	文型復習 4章 (1) 単語練習			
		【事前】	文型復習 4章 (1) 単語練習			【事後】	4章 (1) 練習問題			
4	トライ まとめの問題 4章 (1)	【事後】	4章 (1) 練習問題			【事前】	文型復習 4章 (2) 単語練習			
		【事前】	文型復習 4章 (2) 単語練習			【事後】	4章 (2) 練習問題			
5	トライ 4章 (2) まとめの問題	【事後】	4章 (2) 練習問題			【事前】	5章 (1)、5章 (2) 単語練習			
		【事前】	5章 (1)、5章 (2) 単語練習			【事後】	5章 (1)、5章 (2) 練習問題			
6	トライ 5章 (1) 5章 (2)	【事後】	5章 (1)、5章 (2) 練習問題			【事前】	文型復習 6章 (1) 単語練習			
		【事前】	文型復習 6章 (1) 単語練習			【事後】	6章 (1) 練習問題			
7	トライ まとめの問題 6章 (1)	【事後】	6章 (1) 練習問題			【事前】	文型復習 6章 (2) 単語練習			
		【事前】	文型復習 6章 (2) 単語練習			【事後】	6章 (2) 練習問題			
8	トライ 6章 (2) まとめの問題	【事後】	6章 (2) 練習問題			【事前】	7章 (1)、7章 (2) 単語練習			
		【事前】	7章 (1)、7章 (2) 単語練習			【事後】	7章 (1)、7章 (2) 練習問題			
9	トライ 7章 (1) 7章 (2)	【事後】	7章 (1)、7章 (2) 練習問題			【事前】	文型復習 8章 (1) 単語練習			
		【事前】	文型復習 8章 (1) 単語練習			【事後】	8章 (1) 練習問題			
10	トライ まとめの問題 8章 (1)	【事後】	8章 (1) 練習問題			【事前】	文型復習 8章 (2) 単語練習			
		【事前】	文型復習 8章 (2) 単語練習			【事後】	8章 (2) 練習問題			
11	トライ 8章 (2) まとめの問題	【事後】	8章 (2) 練習問題			【事前】	9章 (1)、9章 (2) 単語練習			
		【事前】	9章 (1)、9章 (2) 単語練習			【事後】	9章 (1)、9章 (2) 練習問題			
12	トライ 9章 (1) 9章 (2)	【事後】	9章 (1)、9章 (2) 練習問題			【事前】	文型復習 10章 (1) 単語練習			
		【事前】	文型復習 10章 (1) 単語練習			【事後】	10章 (1) 練習問題			
13	トライ まとめの問題 10章 (1)	【事後】	10章 (1) 練習問題			【事前】	文型復習 10章 (2) 単語練習			
		【事前】	文型復習 10章 (2) 単語練習			【事後】	10章 (2) 練習問題			
14	トライ 10章 (2) まとめの問題	【事後】	10章 (2) 練習問題			【事前】	文型復習 11章 単語練習			
		【事前】	文型復習 11章 単語練習			【事後】	11章 練習問題 テスト見直し			
評価基準	評価項目/割合		評価内容							
	1. 課題	30%	提出率 丁寧さ							
	2. 授業姿勢	30%	出席率、積極性							
	3. テストその他	40%	確認テスト、復習テスト							
課題・テスト（その他検定など）はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。										
目標検定・課外授業実施予定・その他	日本語能力試験									

科目名	聴解ⅡA							学期	前 期		
担当教員	鍛治田 芳衣	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	必修	単位数	4		
学習目的	既習の文法や語彙を確実に聞き取り、日常生活に応用できる総合的な聴解力と運用力を養う										
授業内容	授業冒頭でキーとなる既習文法をまず復習し、その後問題文（基礎練習、会話文）を聴く。また適宜能力試験模擬問題も聴く。										
学習目標	様々な聞き取り行動における運用能力を高める 最終的には日本語能力試験N4の合格を目指す										
使用テキスト	初級毎日の聞きとり50日（下）、スピードマスターN4聴解										
週数	授業計画					事前・事後の学習					
1	26課	【事前】	新出単語の意味を調べてくる								
		【事後】	スクリプトを流暢に読めるように練習する								
2	27課	【事前】	新出単語の意味を調べてくる								
		【事後】	スクリプトを流暢に読めるように練習する								
3	28課	【事前】	新出単語の意味を調べてくる								
		【事後】	スクリプトを流暢に読めるように練習する								
4	29課	【事前】	テスト勉強								
		【事後】	テスト見直し								
5	30課	【事前】	新出単語の意味を調べてくる								
		【事後】	スクリプトを流暢に読めるように練習する								
6	復習テスト	【事前】	新出単語の意味を調べてくる								
		【事後】	スクリプトを流暢に読めるように練習する								
7	31課	【事前】	新出単語の意味を調べてくる、テスト勉強								
		【事後】	スクリプトを流暢に読めるように練習する								
8	32課	【事前】	テスト勉強								
		【事後】	テスト見直し								
9	33課	【事前】	新出単語の意味を調べてくる								
		【事後】	スクリプトを流暢に読めるように練習する								
10	34課	【事前】	新出単語の意味を調べてくる								
		【事後】	スクリプトを流暢に読めるように練習する								
11	35課	【事前】	新出単語の意味を調べてくる								
		【事後】	スクリプトを流暢に読めるように練習する								
12	復習テスト	【事前】	テスト勉強								
		【事後】	テスト見直し								
13	36課	【事前】	新出単語の意味を調べてくる								
		【事後】	スクリプトを流暢に読めるように練習する								
14	37課	【事前】	新出単語の意味を調べてくる								
		【事後】	スクリプトを流暢に読めるように練習する								
15	復習テスト	【事前】	テスト勉強								
		【事後】	テスト見直し								
		評価項目/割合	評価内容								
評価基準		1. 課題 20%	提出率、丁寧さ、完成度								
		2. 授業姿勢 30%	出席率、積極性、忘れ物の有無								
		3. テストその他 50%	定期テストの結果								
		課題・テスト（その他検定など）はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
授業実	日本語能力試験（7月、12月）										

科目名	聴解ⅡB							学期	前 期	
担当教員	鍛治田 芳衣	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	必修	単位数	4	
学習目的	既習の文法や語彙を確実に聞き取り、日常生活に応用できる総合的な聴解力と運用力を養う									
授業内容	授業冒頭でキーとなる既習文法をまず復習し、その後問題文（基礎練習、会話文）を聴く。また適宜能力試験模擬問題も聴く。									
学習目標	様々な聞き取り行動における運用能力を高める 最終的には日本語能力試験N4の合格を目指す									
使用テキスト	初級毎日の聞きとり50日（下）、新完全マスターN4聴解									
週数	授業計画					事前・事後の学習				
1	38課	【事前】	新出単語の意味を調べてくる							
		【事後】	スクリプトを流暢に読めるように練習する							
2	39課	【事前】	新出単語の意味を調べてくる							
		【事後】	スクリプトを流暢に読めるように練習する							
3	40課	【事前】	新出単語の意味を調べてくる、テスト勉強							
		【事後】	スクリプトを流暢に読めるように練習する							
4	41課	【事前】	新出単語の意味を調べてくる、テスト勉強							
		【事後】	スクリプトを流暢に読めるように練習する							
5	42課	【事前】	新出単語の意味を調べてくる							
		【事後】	スクリプトを流暢に読めるように練習する							
6	43課	【事前】	テキストを読んでくる							
		【事後】	新出単語の読み書き							
7	44課	【事前】	テキストを読んでくる							
		【事後】	新出単語の読み書き							
8	復習テスト	【事前】	テキストを読んでくる							
		【事後】	新出単語の読み書き							
9	45課	【事前】	テキストを読んでくる							
		【事後】	新出単語の読み書き							
10	46課	【事前】	新出単語の意味を調べてくる、テスト勉強							
		【事後】	スクリプトを流暢に読めるように練習する							
11	47課	【事前】	新出単語の意味を調べてくる							
		【事後】	スクリプトを流暢に読めるように練習する							
12	48課	【事前】	新出単語の意味を調べてくる							
		【事後】	スクリプトを流暢に読めるように練習する							
13	49課	【事前】	新出単語の意味を調べてくる							
		【事後】	スクリプトを流暢に読めるように練習する							
14	50課	【事前】	新出単語の意味を調べてくる、テスト勉強							
		【事後】	スクリプトを流暢に読めるように練習する							
15	復習テスト	【事前】	新出単語の意味を調べてくる							
		【事後】	スクリプトを流暢に読めるように練習する							
	評価項目/割合			評価内容						
評価基準	1. 課題 20%		提出率、丁寧さ、完成度							
	2. 授業姿勢 30%		出席率、積極性、忘れ物の有無							
	3. テストその他 50%		定期テストの結果							
課題・テスト（その他検定など）はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。										
授業実	日本語能力試験（7月、12月）									

科目名	読解ⅡA						学期	前 期	
担当教員	川上あいか	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	必修	単位数	4
授業目的	日本語能力試験N3に合格する。								
授業内容	初級後半から中級へむけての基礎確認と読解入門								
授業目標	基本語彙に関する知識、文章基本構造に関する知識、読解スキルをつかってN3の問題を解ける。								
使用テキスト	日本語能力試験N3[読解・言語知識]、読み書きのたね								
週数	授業計画					事前・事後の学習			
1	日本語能力試験N3読解PART1①② 読み書きのたね ユニット1	【事前】	単語練習			【事後】	音読練習		
2	日本語能力試験N3読解PART1③④ 読み書きのたね ユニット2	【事前】	単語練習			【事後】	音読練習		
3	日本語能力試験N3読解PART1⑤⑥ 読み書きのたね ユニット3	【事前】	単語練習			【事後】	音読練習		
4	日本語能力試験N3読解PART1⑦⑧ 読み書きのたね ユニット4	【事前】	単語練習			【事後】	音読練習		
5	日本語能力試験N3読解PART1⑨⑩ 読み書きのたね ユニット5	【事前】	単語練習			【事後】	音読練習		
6	日本語能力試験N3読解PART1⑪⑫ 読み書きのたね ユニット6	【事前】	単語練習			【事後】	音読練習		
7	日本語能力試験N3読解PART1⑬⑭ 読み書きのたね ユニット7	【事前】	単語練習			【事後】	音読練習		
8	日本語能力試験N3読解PART2①② 読み書きのたね ユニット8	【事前】	単語練習			【事後】	音読練習		
9	日本語能力試験N3読解PART2③④ 読み書きのたね ユニット9	【事前】	単語練習			【事後】	音読練習		
10	日本語能力試験N3読解PART2⑤⑥ 読み書きのたね ユニット10	【事前】	単語練習			【事後】	音読練習		
11	日本語能力試験N3読解PART2⑦⑧ 読み書きのたね ユニット11	【事前】	単語練習			【事後】	音読練習		
12	日本語能力試験N3読解PART2⑨ 読み書きのたね ユニット12	【事前】	単語練習			【事後】	音読練習		
13	日本語能力試験N3読解付録①② 読み書きのたね ユニット13	【事前】	単語練習			【事後】	音読練習		
14	日本語能力試験N3読解付録③④ 読み書きのたね ユニット14	【事前】	単語練習			【事後】	音読練習		
15	日本語能力試験N3読解総まとめ 読み書きのたね ユニット15	【事前】	単語練習			【事後】	音読練習		
評価基準	評価項目/割合		評価内容						
	1. 課題	30 %	提出率、丁寧さ、完成度						
	2. 授業姿勢	30 %	出席率 授業態度(積極性・参加度)						
	3. テストその他	40 %	単元復習テスト						
課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
目標検 定・課外 授業実施 予定・そ の他									

科目名	読解ⅡB						学期	後 期	
担当教員	川上あいか	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	必修	単位数	4
授業目的	日本語能力試験N3に合格する。								
授業内容	初級後半から中級へむけての基礎確認と読解入門								
授業目標	基本語彙に関する知識、文章基本構造に関する知識、読解スキルをつかってN3の問題を解くことができる								
使用テキスト	読み書きのたね、新完全マスターN3読解								
週数	授業計画					事前・事後の学習			
1	読み書きのたね ユニット16 新完全マスターN3 第1部1. 1)、2)					【事前】	単語練習		
						【事後】	音読練習		
2	読み書きのたね ユニット17 新完全マスターN3 第1部1. 3)、4)					【事前】	単語練習		
						【事後】	音読練習		
3	読み書きのたね ユニット18 新完全マスターN3 第1部2.1)2)					【事前】	単語練習		
						【事後】	音読練習		
4	読み書きのたね ユニット19 新完全マスターN3 第1部2. 3)4)					【事前】	単語練習		
						【事後】	音読練習		
5	読み書きのたね ユニット20 新完全マスターN3 第1部2. 5)6)					【事前】	単語練習		
						【事後】	音読練習		
6	新完全マスターN3 第1部2. 7)8)9)					【事前】	単語練習		
						【事後】	音読練習		
7	新完全マスターN3 第2部.1)2)3)					【事前】	単語練習		
						【事後】	音読練習		
8	新完全マスターN3 第2部4)5)6)					【事前】	単語練習		
						【事後】	音読練習		
9	新完全マスターN3 第2部7)、第3部1)2)					【事前】	単語練習		
						【事後】	音読練習		
10	新完全マスターN3 第3部3)4)5)					【事前】	単語練習		
						【事後】	音読練習		
11	新完全マスターN3 第3部6)7)8)					【事前】	単語練習		
						【事後】	音読練習		
12	新完全マスターN3 第4部1. 2.					【事前】	単語練習		
						【事後】	音読練習		
13	新完全マスターN3 第4部3. 4.					【事前】	単語練習		
						【事後】	音読練習		
14	新完全マスターN3 模擬試験					【事前】	単語練習		
						【事後】	音読練習		
15	新完全マスターN3 模擬試験直し					【事前】	単語練習		
						【事後】	音読練習		
	評価項目/割合				評価内容				
評価基準	1. 課題	30 %	提出率、丁寧さ、完成度						
	2. 授業姿勢	30 %	出席率 授業態度(積極性・参加度)						
	3. テストその他	40 %	単元復習テスト						
課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
目標検定・課外授業実施予定・その他									

科目名	作文ⅡA						学期	前 期	
担当教員	川上あいか	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2
学習目的	日常生活や進学準備のために、多面的な作文能力を身につける								
授業内容	テーマをもとに書かれたモデル文を読み、初中級程度の文法と語彙を使って文章を書く。200字程度から始め、最終的には400字程度の長文を書く。								
学習目標	身近なテーマについて400字程度の文章がかける。また自分の意見を、理由を示しながら論理的に書くことができる。								
使用テキスト	読み書きのたね								
週数	授業計画					事前・事後の学習			
1	読み書きのたね ユニット1	【事前】	単語の意味を調べてくる						
		【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する						
2	読み書きのたね ユニット2	【事前】	単語の意味を調べてくる						
		【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する						
3	読み書きのたね ユニット3	【事前】	単語の意味を調べてくる						
		【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する						
4	読み書きのたね ユニット4	【事前】	単語の意味を調べてくる						
		【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する						
5	読み書きのたね ユニット5	【事前】	単語の意味を調べてくる						
		【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する						
6	読み書きのたね ユニット6	【事前】	単語の意味を調べてくる						
		【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する						
7	読み書きのたね ユニット7	【事前】	単語の意味を調べてくる						
		【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する						
8	読み書きのたね ユニット8	【事前】	単語の意味を調べてくる						
		【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する						
9	読み書きのたね ユニット9	【事前】	単語の意味を調べてくる						
		【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する						
10	読み書きのたね ユニット10	【事前】	単語の意味を調べてくる						
		【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する						
11	読み書きのたね ユニット11	【事前】	単語の意味を調べてくる						
		【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する						
12	読み書きのたね ユニット12	【事前】	単語の意味を調べてくる						
		【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する						
13	読み書きのたね ユニット13	【事前】	単語の意味を調べてくる						
		【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する						
14	読み書きのたね ユニット14	【事前】	単語の意味を調べてくる						
		【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する						
15	読み書きのたね ユニット15	【事前】	単語の意味を調べてくる						
		【事後】	夏休みの課題						
	評価項目/割合	評価内容							
評価基準	1. 課題 50%	提出状況、完成度、ていねいさ							
	2. 授業姿勢 30%	出席率、授業中の態度(参加度、積極性)、忘れ物の有無							
	3. テストその他 20%	定期テスト							
課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
目標検定・課外授業実施予定・その他	大学、専門学校を受験(小論文、作文)								

科目名	作文ⅡB						学期	後 期	
担当教員	川上あいか	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2
学習目的	日常生活や進学準備のために、多面的な作文能力を身につける								
授業内容	テーマをもとに書かれたモデル文を読み、初中級程度の文法と語彙を使って文章を書く。200字程度から始め、最終的には400字程度の長文を書く。								
学習目標	身近なテーマについて400字程度の文章がかける。また自分の意見を、理由を示しながら論理的に書くことができる。								
使用テキスト	読み書きのたね、書くことを楽しむ中級作文								
週数	授業計画					事前・事後の学習			
1	読み書きのたね ユニット16	【事前】	単語の意味を調べてくる						
		【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する						
2	読み書きのたね ユニット17	【事前】	単語の意味を調べてくる						
		【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する						
3	読み書きのたね ユニット18	【事前】	単語の意味を調べてくる						
		【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する						
4	読み書きのたね ユニット19	【事前】	単語の意味を調べてくる						
		【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する						
5	読み書きのたね ユニット20	【事前】	単語の意味を調べてくる						
		【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する						
6	中級作文 第1課	【事前】	単語の意味を調べてくる						
		【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する						
7	中級作文 第2課	【事前】	単語の意味を調べてくる						
		【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する						
8	中級作文 第3課	【事前】	単語の意味を調べてくる						
		【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する						
9	中級作文 第4課	【事前】	単語の意味を調べてくる						
		【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する						
10	中級作文 第5課	【事前】	単語の意味を調べてくる						
		【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する						
11	中級作文 第6課	【事前】	単語の意味を調べてくる						
		【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する						
12	中級作文 第7課	【事前】	単語の意味を調べてくる						
		【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する						
13	中級作文 第8課	【事前】	単語の意味を調べてくる						
		【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する						
14	中級作文 総まとめ	【事前】	単語の意味を調べてくる						
		【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する						
15	中級作文 総まとめの見直し	【事前】	単語の意味を調べてくる						
		【事後】	春休みの課題						
	評価項目/割合	評価内容							
評価基準	1. 課題 50%	提出状況、完成度、ていねいさ							
	2. 授業姿勢 30%	出席率、授業中の態度(参加度、積極性)、忘れ物の有無							
	3. テストその他 20%	定期テスト							
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。								
目標検定・課外授業実施予定・その他	大学、専門学校を受験(小論文、作文)								

科目名	会話ⅡA						学期	前 期	
担当教員	常勤教員	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2
学習目的	日本での日常生活								
授業内容	場面や機能別の会話を取り上げ、リスニングとリーディングを行い、最後はシャドウイングを行う。他の場面でも運用できるよう定形表現を練習し暗記する。								
学習目標	日常的な生活活動において日本人と基本的なやりとりや目的に合わせた発話ができる。一般的なトピックについて簡単に説明ができる。								
使用テキスト	まるごと初級 1 A2 (かつどう)								
週数	授業計画								
1	自己紹介、ユニット1 (だい1か)	【事前】	新出語彙を調べる						
		【事後】	Can-doのスク립トを覚える						
2	ユニット1 (だい2か)	【事前】	新出語彙を調べる						
		【事後】	Can-doのスク립トを覚える						
3	ユニット1 まとめと発表	【事前】	文型・表現を使って、テーマについてまとめる						
		【事後】	発表できるよう、準備しておく						
4	ユニット2 (だい3か)	【事前】	新出語彙を調べる						
		【事後】	Can-doのスク립トを覚える						
5	ユニット2 (だい4か)	【事前】	新出語彙を調べる						
		【事後】	Can-doのスク립トを覚える						
6	ユニット2 まとめと発表	【事前】	文型・表現を使って、テーマについてまとめる						
		【事後】	発表できるよう、準備しておく						
7	ユニット3 (だい5か)	【事前】	新出語彙を調べる						
		【事後】	Can-doのスク립トを覚える						
8	ユニット3 (だい6か)	【事前】	新出語彙を調べる						
		【事後】	Can-doのスク립トを覚える						
9	ユニット3 まとめと発表	【事前】	文型・表現を使って、テーマについてまとめる						
		【事後】	発表できるよう、準備しておく						
10	ユニット4 (だい7か)	【事前】	新出語彙を調べる						
		【事後】	Can-doのスク립トを覚える						
11	ユニット4 (だい8か)	【事前】	新出語彙を調べる						
		【事後】	Can-doのスク립トを覚える						
12	ユニット4 まとめと発表	【事前】	文型・表現を使って、テーマについてまとめる						
		【事後】	発表できるよう、準備しておく						
13	ユニット5 (だい9か)	【事前】	新出語彙を調べる						
		【事後】	Can-doのスク립トを覚える						
14	ユニット5 (だい10か)	【事前】	新出語彙を調べる						
		【事後】	Can-doのスク립トを覚える						
15	ユニット5 まとめと発表	【事前】	文型・表現を使って、テーマについてまとめる						
		【事後】	発表できるよう、準備しておく						
評価基準	評価項目/割合		評価内容						
	1. 課題	30 %	提出状況、完成度、ていねいさ						
	2. 授業姿勢	30 %	出席率、授業中の態度(参加度、積極性)、忘れ物の有無						
	3. テストその他	40 %	定期テストの結果						
課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
外授業実施									

科目名	会話ⅡB						学期	後 期	
担当教員	常勤教員	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2
学習目的	日本での日常生活								
授業内容	場面や機能別の会話を取り上げ、リスニングとリーディングを行い、最後はシャドウイングを行う。他の場面でも運用できるよう定形表現を練習し暗記する。								
学習目標	日常的な生活活動において日本人と基本的なやりとりや目的に合わせた発話ができる。一般的なトピックについて簡単に説明ができる。								
使用テキスト	まるごと初級 1 A2 (かつどう)								
週数	授業計画					事前・事後の学習			
1	面接対策 (自己紹介&自己PR)					【事前】	模範例の文を読んで、言葉を調べておく		
						【事後】	自分で書いたものを覚えて、発表できるようにする		
2	ユニット6 (だい11か)					【事前】	新出語彙を調べる		
						【事後】	Can-doのスク립トを覚える		
3	ユニット6 (だい12か)					【事前】	新出語彙を調べる		
						【事後】	Can-doのスク립トを覚える		
4	ユニット6 まとめと発表					【事前】	文型・表現を使って、テーマについてまとめる		
						【事後】	発表できるよう、準備しておく		
5	面接対策 (日本での経験)					【事前】	模範例の文を読んで、言葉を調べておく		
						【事後】	自分で書いたものを覚えて、発表できるようにする		
6	ユニット7 (だい13か)					【事前】	新出語彙を調べる		
						【事後】	Can-doのスク립トを覚える		
7	ユニット7 (だい14か)					【事前】	新出語彙を調べる		
						【事後】	Can-doのスク립トを覚える		
8	ユニット7 まとめと発表					【事前】	文型・表現を使って、テーマについてまとめる		
						【事後】	発表できるよう、準備しておく		
9	面接対策 (将来の目標)					【事前】	模範例の文を読んで、言葉を調べておく		
						【事後】	自分で書いたものを覚えて、発表できるようにする		
10	ユニット8 (だい15か)					【事前】	新出語彙を調べる		
						【事後】	Can-doのスク립トを覚える		
11	ユニット8 (だい16か)					【事前】	新出語彙を調べる		
						【事後】	Can-doのスク립トを覚える		
12	ユニット8 まとめと発表					【事前】	文型・表現を使って、テーマについてまとめる		
						【事後】	発表できるよう、準備しておく		
13	ユニット9 (だい17か)					【事前】	新出語彙を調べる		
						【事後】	Can-doのスク립トを覚える		
14	ユニット9 (だい18か)					【事前】	新出語彙を調べる		
						【事後】	Can-doのスク립トを覚える		
15	ユニット9 まとめと発表					【事前】	文型・表現を使って、テーマについてまとめる		
						【事後】	発表できるよう、準備しておく		
評価基準	評価項目/割合		評価内容						
	1. 課題	30 %	提出状況、完成度、ていねいさ						
	2. 授業姿勢	30 %	出席率、授業中の態度 (参加度、積極性)、忘れ物の有無						
	3. テストその他	40 %	定期テストの結果						
課題・テスト (その他検定など) はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
外授業実施	大学、専門学校入学試験								

科目名	初級作文 I A							学期	後 期	
担当教員	常勤教員	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2	
学習目的	日本語でまとまりのある文、構成を意識した作文を書くスキルを身につける									
授業内容	モデル文を理解し、これを参考にしながら早い段階から、毎回一つのテーマについて作文を書く。									
学習目標	既習の語彙や文型を正しく使い、構成に注意して、あるテーマについて400字程度の作文が書けるようになること									
使用テキスト	やさしい作文									
週数	授業計画					事前・事後の学習				
16	ユニット1	【事前】	モデル文を読んでくる			【事後】	テーマ作文を清書			
		【事後】	テーマ作文を清書			【事前】	モデル文を読んでくる			
16	ユニット2	【事前】	モデル文を読んでくる			【事後】	テーマ作文を清書			
		【事後】	テーマ作文を清書			【事前】	モデル文を読んでくる			
16	ユニット3	【事前】	モデル文を読んでくる			【事後】	テーマ作文を清書			
		【事後】	テーマ作文を清書			【事前】	モデル文を読んでくる			
16	ユニット4	【事前】	モデル文を読んでくる			【事後】	テーマ作文を清書			
		【事後】	テーマ作文を清書			【事前】	モデル文を読んでくる			
16	ユニット5	【事前】	モデル文を読んでくる			【事後】	テーマ作文を清書			
		【事後】	テーマ作文を清書			【事前】	モデル文を読んでくる			
17	ユニット6	【事前】	モデル文を読んでくる			【事後】	テーマ作文を清書			
		【事後】	テーマ作文を清書			【事前】	モデル文を読んでくる			
17	ユニット7	【事前】	モデル文を読んでくる			【事後】	テーマ作文を清書			
		【事後】	テーマ作文を清書			【事前】	モデル文を読んでくる			
17	ユニット8	【事前】	モデル文を読んでくる			【事後】	テーマ作文を清書			
		【事後】	テーマ作文を清書			【事前】	モデル文を読んでくる			
17	ユニット9	【事前】	モデル文を読んでくる			【事後】	テーマ作文を清書			
		【事後】	テーマ作文を清書			【事前】	モデル文を読んでくる			
17	ユニット10	【事前】	モデル文を読んでくる			【事後】	テーマ作文を清書			
		【事後】	テーマ作文を清書			【事前】	モデル文を読んでくる			
18	ユニット11	【事前】	モデル文を読んでくる			【事後】	テーマ作文を清書			
		【事後】	テーマ作文を清書			【事前】	モデル文を読んでくる			
18	ユニット12	【事前】	モデル文を読んでくる			【事後】	テーマ作文を清書			
		【事後】	テーマ作文を清書			【事前】	モデル文を読んでくる			
18	ユニット13	【事前】	モデル文を読んでくる			【事後】	テーマ作文を清書			
		【事後】	テーマ作文を清書			【事前】	モデル文を読んでくる			
18	ユニット14	【事前】	モデル文を読んでくる			【事後】	テーマ作文を清書			
		【事後】	テーマ作文を清書			【事前】	モデル文を読んでくる			
18	ユニット15	【事前】	モデル文を読んでくる			【事後】	テーマ作文を清書			
		【事後】	テーマ作文を清書			【事前】	モデル文を読んでくる			
	評価項目/割合	評価内容								
評価基準	1. 課題 50 %	提出状況 完成度 ていねいさ								
	2. 授業姿勢 30 %	出席率 授業中の態度(参加度 積極性)								
	3. テストその他 20 %	発表の結果								
目標検 定・課 外授業 実施予 定・そ の他	日本語能力試験) 日本留学試験・記述									

科目名	漢字トレーニングⅠA						学期	後 期	
担当教員	常勤教員	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2
学習目的	基礎漢字500字をマスター、日本語の理解を促進する。								
授業内容	プリント使用。練習問題を中心に毎回40の漢字を覚える。								
学習目標	基礎漢字500字の読み書きを覚える。								
使用テキスト	なし								
週数	授業計画					事前・事後の学習			
1	確認テスト40個の漢字マスター	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直しとテスト準備						
2	確認テスト40個の漢字マスター	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直しとテスト準備						
3	確認テスト40個の漢字マスター	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直しとテスト準備						
4	確認テスト40個の漢字マスター	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直しとテスト準備						
5	確認テスト40個の漢字マスター	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直しとテスト準備						
6	確認テスト40個の漢字マスター	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直しとテスト準備						
7	確認テスト40個の漢字マスター	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直しとテスト準備						
8	確認テスト40個の漢字マスター	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直しとテスト準備						
9	確認テスト40個の漢字マスター	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直しとテスト準備						
10	確認テスト40個の漢字マスター	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直しとテスト準備						
11	確認テスト40個の漢字マスター	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直しとテスト準備						
12	確認テスト40個の漢字マスター	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直しとテスト準備						
13	確認テスト40個の漢字マスター	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直しとテスト準備						
14	確認テスト40個の漢字マスター	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直しとテスト準備						
15	総復習期末テスト	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直し						
	評価項目/割合	評価内容							
評価基準	1. 課題 40%	課題の提出状況							
	2. 授業姿勢 30%	出席率、授業中の態度							
	3. テストその他 30%	確認テスト、復習テスト							
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。								
目標検定・課外授業実施予定・その他	日本語能力試験(7月、12月)								

科目名	能力試験対策ⅡA						学期	前	期
担当教員	川上あいか	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2
学習目的	N3取得								
授業内容	試験問題演習								
学習目標	各自目標級の語彙・漢字・聴解・読解スコアを70%まで取れる								
使用テキスト	模擬試験問題集								
週数	授業計画					事前・事後の学習			
1	問題演習	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
2	問題演習	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
3	模擬試験	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
4	問題演習	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
5	問題演習	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
6	模擬試験	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
7	問題演習	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
8	問題演習	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
9	模擬試験	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
10	問題演習	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
11	問題演習	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
12	模擬試験	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
13	問題演習	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
14	問題演習	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
15	模擬試験	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
		評価項目/割合	評価内容						
評価基準	1. 課題	30 %	提出率 提出期限 添削後の仕上げの提出 丁寧さ						
	2. 授業姿勢	30 %	出席率 授業態度(積極性、参加度) 課題ファイルの整理、忘れ物の有無						
	3. テストその他	40 %	小テスト、能力試験成績						
課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
目標検定・課外授業実施予定・その他	日本語能力試験								

科目名	能力試験対策ⅡA						学期	前	期
担当教員	川上あいか	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2
学習目的	N3取得								
授業内容	試験問題演習								
学習目標	各自目標級の語彙・漢字・聴解・読解スコアを70%まで取れる								
使用テキスト	模擬試験問題集								
週数	授業計画					事前・事後の学習			
1	問題演習	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
2	問題演習	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
3	模擬試験	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
4	問題演習	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
5	問題演習	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
6	模擬試験	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
7	問題演習	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
8	問題演習	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
9	模擬試験	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
10	問題演習	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
11	問題演習	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
12	模擬試験	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
13	問題演習	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
14	問題演習	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
15	模擬試験	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
	評価項目/割合			評価内容					
評価基準	1. 課題	30 %	提出率 提出期限 添削後の仕上げの提出 丁寧さ						
	2. 授業姿勢	30 %	出席率 授業態度(積極性、参加度) 課題ファイルの整理、忘れ物の有無						
	3. テストその他	40 %	小テスト、能力試験成績						
課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
目標検 定・課外 授業実施 予定・そ の他	日本語能力試験								

科目名	漢字トレーニングⅡA						学期	前 期	
担当教員	常勤教員	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2
学習目的	基礎漢字1000字をマスター、日本語の理解を促進する。								
授業内容	プリント使用。練習問題を中心に毎回80の漢字を覚える。								
学習目標	基礎漢字1000字の読み書きを覚える。								
使用テキスト	なし								
週数	授業計画					事前・事後の学習			
1	確認テスト80個の漢字マスター	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直しとテスト準備						
2	確認テスト80個の漢字マスター	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直しとテスト準備						
3	確認テスト80個の漢字マスター	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直しとテスト準備						
4	確認テスト80個の漢字マスター	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直しとテスト準備						
5	確認テスト80個の漢字マスター	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直しとテスト準備						
6	確認テスト80個の漢字マスター	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直しとテスト準備						
7	確認テスト80個の漢字マスター	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直しとテスト準備						
8	確認テスト80個の漢字マスター	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直しとテスト準備						
9	確認テスト80個の漢字マスター	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直しとテスト準備						
10	確認テスト80個の漢字マスター	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直しとテスト準備						
11	確認テスト80個の漢字マスター	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直しとテスト準備						
12	確認テスト80個の漢字マスター	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直しとテスト準備						
13	確認テスト80個の漢字マスター	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直しとテスト準備						
14	確認テスト80個の漢字マスター	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直しとテスト準備						
15	総復習期末テスト	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直し						
	評価項目/割合	評価内容							
評価基準	1. 課題 40%	課題や各種書類の提出状況							
	2. 授業姿勢 30%	出席率、授業中の態度、忘れ物の有無							
	3. テストその他 30%	学内外の各種行事や活動への参加状況							
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。								
目標検定・課外授業実施予定・その他									

科目名	日本事情 I A						学期	前	期
担当教員	常勤教員	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2
学習目的	日本に対する理解を深め、有意義な留学生活を送るための一助とする。								
授業内容	平均的な日本人像と日本の地理について学習する。								
学習目標	日本での生活に必要な知識や技能を理解し、ルールやマナーを守れるようになる。日本の現代社会に関するいくつかの項目について理解し、答えることができるようになる。								
使用テキスト	日本総論 I								
週数	授業計画					事前・事後の学習			
1	1課 新しい生活□①異文化Uカーブの理解と現状 ②自分と関係する場所の住所□③外出時の注意事項					【事前】	・1課を読んでくる。 □語彙調べ		
						【事後】	・住所や学校名など漢字で書く練習 □日本での生活How to問題①		
2	2課 家の周り□①学校の周辺の物と生活の関わり □②ゴミに関するルールと捨て方□②郵便物と生活の関わり					【事前】	・2課を読んでくる。 □語彙調べ□ゴミに関するものを持ってくる。		
						【事後】	・アパート・学校間にある物でわからない物の写真を撮ってくる。□ゴミ		
3	3課 安全管理□①交通ルールと道路標識 □②健康保険の役割と通院					【事前】	・3課を読んでくる。 □語彙調べ		
						【事後】	・道路標識の写真を撮ってくる。□日本での生活How to問題②		
4	4課 家□①日本の家の特徴とその意味□②訪問先でのマナー					【事前】	・4課を読んでくる。 □語彙調べ		
						【事後】	・家の特徴に関する問題		
5	5課 食事□①様々な日本食□②食べ方におけるマナー					【事前】	・5課を読んでくる。 □語彙調べ		
						【事後】	・日本における食事のマナー問題		
6	プレゼンテーション「日本のここが（これが）わからない！」①□①日本に来てからの様々な疑問の提示□					【事前】	・日本生活における疑問のリストアップ		
						【事後】	・プレゼンに使用する原稿、写真、資料の事前送信		
7	プレゼンテーション「日本のここが（これが）わからない！」②□①プレゼンテーションのシナリオの検討□					【事前】	・プレゼン原稿読み上げ練習		
						【事後】	・相互評価表の「感想欄」「今後の検討課題」についてまとめる。		
8	6課 アルバイト□①留学生のアルバイトに係る遵守規定□②アルバイトを始めるために必要な書類等□③雇					【事前】	・6課を読んでくる。 □語彙調べ		
						【事後】	・アルバイト注意事項チェックシートの記入□復習 A (P26. 27)		
9	7課 日本の国土□①日本のイメージ□②日本の特徴					【事前】	・7課を読んでくる。 □語彙調べ		
						【事後】	・「日本という国」について感想文を書く。		
10	8課 ライフサイクル□①日本の行事□②日本人の一生					【事前】	・8課を読んでくる。 □語彙調べ		
						【事後】	・「日本と私の国の違い」について作文を書く。		
11	9課 文化□①日本の伝統文化□②日本人のレジャー					【事前】	・9課を読んでくる。 □語彙調べ		
						【事後】	・「私の国の伝統文化」について作文を書く。		
12	10課 制度□①日本国憲法□②日本の行政（三権分立と選挙）					【事前】	・10課を読んでくる。 □語彙調べ		
						【事後】	・「私の国の政治・制度」について作文を書く。		
13	11課 経済と産業□①日本経済と家計□②日本の産業と現状					【事前】	・11課を読んでくる。 □語彙調べ		
						【事後】	・「私の国の産業の特色」について作文を書く。		
14	12課 歴史□①日本の歴史□②有名な歴史上の人物とエピソード					【事前】	・12課を読んでくる。 □語彙調べ		
						【事後】	・「私の国の歴史」についてエピソードを一つ取り上げ、作文を書く。		
15	日本についてのまとめ□①課別のミニテスト□②日本についての感想発表					【事前】	・テスト対策（復習）		
						【事後】	・テストの再点検		
	評価項目/割合			評価内容					
評価基準	1. 課題	20%	課題や各種書類の提出状況						
	2. 授業姿勢	30%	出席率、授業中の態度、忘れ物の有無						
	3. テストその他	50%	学内外の各種行事や活動への参加状況						
課題・テスト（その他検定など）はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
目標検定・課外授業実施予定・その他									

科目名	生活日本語 I A						学期	後 期	
担当教員	折田 真一	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2
学習目的	日本の社会や学校生活に適応できる。地域貢献のための土台作りができる。CanDoを基準においた日本語力向上へのロードマップを描ける。								
授業内容	日本社会・学校生活適応に必要な知識、規律教育。地域を知る活動。CanDoによる自己分析と目標設定。								
学習目標	日本文化の理解、規律を遵守することへの理解。地域について文化と歴史を知る。CanDoによる目標の明確化。								
使用テキスト	なし（適宜プリントなど）								
週数	授業計画					事前・事後の学習			
1	生活に必要なルールとマナー1 日本語CanDo紹介 自己分析	【事前】	オリエンテーション資料を読む						
		【事後】	自己分析（CanDo）を各自する						
2	生活に必要なルールとマナー2 目標設定（CanDo）	【事前】	オリエンテーション資料を読む						
		【事後】	目標を設定する（CanDo）						
3	生活に必要なルールとマナー3 地域活動紹介1 目標確認（CanDo）学習項目設定	【事前】	オリエンテーション資料を読む						
		【事後】	学習項目の設定						
4	生活に必要なルールとマナー4 地域活動紹介2 学習項目チェック	【事前】	オリエンテーション資料を読む						
		【事後】	各自設定した日本語学習						
5	生活に必要なルールとマナー5 地域を知る1 日本語ミニテスト	【事前】	オリエンテーション資料を読む						
		【事後】	各自設定した日本語学習						
6	生活に必要なルールとマナー6 地域を知る2 日本語ミニテスト	【事前】	オリエンテーション資料を読む						
		【事後】	各自設定した日本語学習						
7	生活に必要なルールとマナー7 地域を知る3 日本語ミニテスト	【事前】	オリエンテーション資料を読む						
		【事後】	各自設定した日本語学習						
8	生活に必要なルールとマナー8 地域を知る4 日本語ミニテスト	【事前】	オリエンテーション資料を読む						
		【事後】	各自設定した日本語学習						
9	生活に必要なルールとマナー9 地域を知る5 日本語ミニテスト	【事前】	オリエンテーション資料を読む						
		【事後】	各自設定した日本語学習						
10	将来をデザインする1 地域で活動する1 日本語ミニテスト	【事前】	プレゼン材料を集める						
		【事後】	各自設定した日本語学習						
11	将来をデザインする2 地域で活動する2 日本語ミニテスト	【事前】	プレゼン材料を集める						
		【事後】	各自設定した日本語学習						
12	将来をデザインする3 地域で活動する3 日本語ミニテスト	【事前】	プレゼン資料を集める						
		【事後】	各自設定した日本語学習						
13	将来をデザインする4 日本語ミニテスト	【事前】	プレゼン材料を集める						
		【事後】	各自設定した日本語学習						
14	CanDo到達度チェック 日本語ミニテスト	【事前】	CanDo表を記入する						
		【事後】	各自設定した日本語学習						
15	CanDoの見直し 日本語ミニテスト	【事前】	CanDo表を記入する						
		【事後】	各自設定した日本語学習						
評価基準	評価項目/割合		評価内容						
	1. 課題	50 %	課題や各種書類の提出状況						
	2. 授業姿勢	30 %	出席率、授業中の態度、忘れ物の有無						
	3. テストその他	20 %	学内外の各種行事や活動への参加状況						
課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
目標検 定・課外 授業実施 予定・そ の他									

科目名	生活日本語 I A						学期	後 期	
担当教員	折田 真一	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2
学習目的	N4の日本語力に到達すること								
授業内容	漢字・語彙・文法・読解 各分野においてN4レベルの練習 生活日本語の習得で日本語学習の習慣化を図る								
学習目標	各項目においてN4レベルに達成する								
使用テキスト	なし（適宜プリントなど）								
週数	授業計画					事前・事後の学習			
16	N4漢字・語彙	【事前】	単語予習						
		【事後】	書類、ファイル提出						
16	N4文法・読解	【事前】	単語予習						
		【事後】	書類、ファイル提出						
16	生活日本語練習	【事前】	単語予習						
		【事後】	書類、ファイル提出						
16	N4漢字・語彙	【事前】	単語予習						
		【事後】	書類、ファイル提出						
16	生活日本語練習	【事前】	単語予習						
		【事後】	書類、ファイル提出						
17	N4漢字・語彙	【事前】	単語予習						
		【事後】	書類、ファイル提出						
17	N4文法・読解	【事前】	単語予習						
		【事後】	書類、ファイル提出						
17	生活日本語練習	【事前】	単語予習						
		【事後】	書類、ファイル提出						
17	N4漢字・語彙	【事前】	単語予習						
		【事後】	書類、ファイル提出						
17	生活日本語練習	【事前】	単語予習						
		【事後】	書類、ファイル提出						
18	N4漢字・語彙	【事前】	単語予習						
		【事後】	書類、ファイル提出						
18	N4文法・読解	【事前】	単語予習						
		【事後】	書類、ファイル提出						
18	生活日本語練習	【事前】	単語予習						
		【事後】	書類、ファイル提出						
18	N4漢字・語彙	【事前】	単語予習						
		【事後】	書類、ファイル提出						
18	生活日本語練習	【事前】	単語予習						
		【事後】	書類、ファイル提出						
	評価項目/割合	評価内容							単語予習
評価基準	1. 課題	50 %	課題や各種書類の提出状況						
	2. 授業姿勢	30 %	出席率、授業中の態度、忘れ物の有無						
	3. テストその他	20 %	学内外の各種行事や活動への参加状況						
課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
目標検定・課外授業実施予定・その他									

科目名	実践日本語ⅡA						学期	前 期	
担当教員	川上あいか	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2
授業目的	受験、進学準備								
授業内容	進学のための情報提供を行い、実際の資料や要項を読み取って、願書を書く。また、面接試験に備え、問答集を書いてチェック、練習を行う。								
授業目標	それぞれが志望する学校に進学する。								
使用テキスト	特に定めない。適宜、自作資料を活用したり、大学や専門学校のパンフレットや募集要項などを使用する。								
週数	授業計画				事前・事後の学習				
1	基礎日本語力テスト 進学のアウトライン	【事前】	テスト事前学習						
		【事後】	自分なりの進学の意義をまとめる						
2	基礎日本語力テスト 自己分析	【事前】	テスト事前学習						
		【事後】	自己分析シートを書いてくる						
3	SDGs と地学一体の理解 地域貢献活動のロードマップ CanDoの目標設定について	【事前】	SDGs 事前調べ						
		【事後】	自己分析シートを完成させる						
4	地域貢献活動 1 Cando 評価表チェック	【事前】	目標設定シート記入						
		【事後】	評価表完成						
5	地域貢献活動 2 CanDo 目標設定	【事前】	評価表完成						
		【事後】	目標シート記入						
6	地域貢献活動 3 日本語基礎力テスト	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直し						
7	地域貢献活動 4 日本語基礎力テスト	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直し						
8	地域貢献活動 5 日本語基礎力テスト	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直し						
9	地域貢献活動 6 日本語基礎力テスト	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直し						
10	地域貢献活動 7 日本語基礎力テスト	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直し						
11	地域貢献活動 8 日本語基礎力テスト	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直し						
12	地域貢献活動 9 日本語基礎力テスト	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直し						
13	地域貢献活動 10 日本語基礎力テスト	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直し						
14	地域貢献活動 11 日本語基礎力テスト	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直し						
15	地域貢献活動 12 日本語基礎力テスト CanDo評価チェック	【事前】	テスト準備						
		【事後】	チェック表の完成						
		評価項目/割合		評価内容					
評価基準	1. 課題	50 %	提出率、ていねい度、完成度						
	2. 授業姿勢	30 %	出席率、授業中の態度(積極性、参加度)、忘れ物の有無						
	3. テストその他	20 %	受験、進学に係る資料の提出						
課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
目標検定・課外授業実施予定・その他									

科目名	実践日本語ⅡA						学期	前	期
担当教員	川上あいか	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2
授業目的	受験、進学準備								
授業内容	進学のための情報提供を行い、資料やホームページを読む。地域活動として三ヶ・戸破地域の調査活動を進める。								
授業目標	それぞれが志望する学校に進学する。進学後、日本語での自己表現をスムーズにできるようにしておく。								
使用テキスト	進学準備には各大学や専門学校のパンフレットや募集要項。								
週数	授業計画				事前・事後の学習				
16	オープンキャンパスについて	【事前】							
		【事後】	各校開催日調べる・申込する						
16	オープンキャンパスについて	【事前】							
		【事後】	オープンキャンパスで聞いておきたいことリストをうめる						
16	地域活動の意義について 地域調査活動・進路個人面談	【事前】							
		【事後】	地域調査のメモを残す・わからない言葉を調べる						
16	地域調査活動・進路個人面談	【事前】							
		【事後】	地域調査のメモを残す・わからない言葉を調べる						
16	地域調査活動・進路個人面談	【事前】							
		【事後】	地域調査のメモを残す・わからない言葉を調べる						
17	地域調査活動・進路個人面談	【事前】							
		【事後】	地域調査のメモを残す・わからない言葉を調べる						
17	地域調査活動・進路個人面談	【事前】							
		【事後】	地域調査のメモを残す・わからない言葉を調べる						
17	地域調査活動・進路個人面談	【事前】							
		【事後】	地域調査のメモを残す・わからない言葉を調べる						
17	地域調査活動・進路個人面談	【事前】							
		【事後】	地域調査のメモを残す・わからない言葉を調べる						
17	地域調査活動・進路個人面談	【事前】							
		【事後】	地域調査のメモを残す・わからない言葉を調べる						
18	紹介したい場所を選定する	【事前】							
		【事後】	地域調査のメモを残す・わからない言葉を調べる						
18	紹介スピーチ原稿を作文する	【事前】							
		【事後】	作文						
18	クラス発表	【事前】	練習						
		【事後】							
18	クラス発表	【事前】	練習						
		【事後】							
18	クラス発表の振り返り	【事前】							
		【事後】	一番面白そうだった一箇所を訪問						
	評価項目/割合		評価内容						
評価基準	1. 課題	50%	提出率、ていねい度、完成度						
	2. 授業姿勢	30%	出席率、授業中の態度(積極性、参加度)、忘れ物の有無						
	3. テストその他	20%	受験、進学に係る資料の提出						
課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
目標検定・課外授業実施予定・その他									

科目名	実践日本語ⅡB						学期	後 期	
担当教員	川上あいか	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2
学習目的	受験、進学準備								
授業内容	進学のための情報提供を行い、実際の資料や要項を読み取って願書を書く。また、面接試験に備え、問答集を書いてチェック、練習を行う。								
学習目標	それぞれが志望する学校に進学する。								
使用テキスト	特に定めない。適宜、自作資料を活用したり、大学や専門学校のパンフレットや募集要項などを使用する。								
週数	授業計画					事前・事後の学習			
1	基礎日本語力テスト 進学のアウトライン	【事前】	テスト事前学習						
		【事後】	自分なりの進学の意義をまとめる						
2	基礎日本語力テスト 自己分析	【事前】	テスト事前学習						
		【事後】	自己分析シートを書いてくる						
3	SDGs と地学一体の理解 地域貢献活動のロードマップ CanDoの目標設定について	【事前】	SDGs 事前調べ						
		【事後】	自己分析シートを完成させる						
4	地域貢献活動 1 Cando 評価表チェック	【事前】	目標設定シート記入						
		【事後】	評価表完成						
5	地域貢献活動 2 CanDo 目標設定	【事前】	評価表完成						
		【事後】	目標シート記入						
6	地域貢献活動 3 日本語基礎力テスト	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直し						
7	地域貢献活動 4 日本語基礎力テスト	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直し						
8	地域貢献活動 5 日本語基礎力テスト	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直し						
9	地域貢献活動 6 日本語基礎力テスト	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直し						
10	地域貢献活動 7 日本語基礎力テスト	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直し						
11	地域貢献活動 8 日本語基礎力テスト	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直し						
12	地域貢献活動 9 日本語基礎力テスト	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直し						
13	地域貢献活動 10 日本語基礎力テスト	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直し						
14	地域貢献活動 11 日本語基礎力テスト	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直し						
15	地域貢献活動 12 日本語基礎力テスト CanDo評価チェック	【事前】	テスト準備						
		【事後】	チェック表の完成						
	評価項目/割合		評価内容						
評価基準	1. 課題	50 %	提出率、ていねい度、完成度						
	2. 授業姿勢	30 %	出席率、授業中の態度(積極性、参加度)、忘れ物の有無						
	3. テストその他	20 %	受験、進学に係る資料の提出						
課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
目標検定・課外授業実施予定・その他									

科目名	実践日本語ⅡB						学期	後 期	
担当教員	川上あいか	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2
学習目的	受験、進学準備								
授業内容	進学のための面接試験に備え、問答集を書いてチェック、練習を行う。進路決定者は手続きを進める。卒業成果発表会の準備・練習を行う。								
学習目標	それぞれが志望する学校に進学する。学習成果を発表会で表現する。								
使用テキスト	進学準備には各大学や専門学校のパンフレットや募集要項。								
週数	授業計画				事前・事後の学習				
16	進路決定後、各進学先への手続きを進める。適宜、個人面談。	【事前】							
		【事後】	手続き資料を読んでくる						
16	進路決定後、各進学先への手続きを進める。適宜、個人面談。	【事前】							
		【事後】	手続き資料を読んでくる						
16	地域活動の意義について 地域調査活動・進路個人面談	【事前】							
		【事後】	地域調査のメモを残す・わからない言葉を調べる						
16	地域調査活動・進路個人面談	【事前】							
		【事後】	地域調査のメモを残す・わからない言葉を調べる						
16	地域調査活動・進路個人面談	【事前】							
		【事後】	地域調査のメモを残す・わからない言葉を調べる						
17	地域調査活動・進路個人面談	【事前】							
		【事後】	地域調査のメモを残す・わからない言葉を調べる						
17	地域調査活動・進路個人面談	【事前】							
		【事後】	地域調査のメモを残す・わからない言葉を調べる						
17	グループで発表テーマ・方針決め	【事前】							
		【事後】	資料・データの分析						
17	各グループで資料やデータを精査する	【事前】							
		【事後】	資料・データの分析						
17	各グループで資料やデータを精査する	【事前】							
		【事後】	資料・データの分析						
18	各グループで資料やデータを精査する	【事前】							
		【事後】	資料・データの分析						
18	発表原稿作成	【事前】							
		【事後】	原稿作成						
18	発表原稿作成	【事前】							
		【事後】	原稿作成						
18	発表資料(PPTなど)作成	【事前】							
		【事後】	資料作成						
18	発表資料(PPTなど)作成	【事前】							
		【事後】	資料作成						
評価項目/割合		評価内容							
評価基準	1. 課題 50%	提出率、ていねい度、完成度							
	2. 授業姿勢 30%	出席率、授業中の態度(積極性、参加度)、忘れ物の有無							
	3. テストその他 20%	受験、進学に係る資料の提出							
課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
目標検定・課外授業実施予定・その他									